



## 大林水門 躯体工事完成



大林水門上空からの全景

平成28年8月5日に、一関遊水地に作られる3基の水門のなかで、一番大きな水門「大林水門」（東北地方でも最大級）のコンクリート部が完了しました。平成25年10月に着手し、約2年10ヶ月という期間で構築されました。北上川近傍での工事の為、24時間川の水位を監視しながらの工事となりました。施工業者の榎奥村組は、延べ約3万人の作業員を動員し、無事故で工事を終了させました。今後は、ゲート工事に移行していきます。



底版から中央の堰柱を見上げる。  
大規模水門の迫力は凄い！



いつも見学会で説明してくれました。  
榎奥村組の職員皆さん

## 長島水門 市民現場見学会



見学会集合写真

9月3日に長島水門で市民現場見学会を実施し関係者合わせて約50名が参加しました。

この見学会は、平泉町教育振興運動の地域学習の一環として地元住民の方々に参加していただき、説明や見学を通して一関遊水地の事業や長島水門の工事について理解を深めていただきました。



長島水門完成模型見学



展示鉄筋体験



高所作業車搭乗体験



測量体験



バックホウ搭乗体験



記念メッセージお絵かき

現場には、長島水門の完成模型や実際に使用する鉄筋のサンプル、施工時に土中から出てきた巨石などを展示しており、実際に触れていただくことで工事を体感してもらいました。また、工事の完成を願ったメッセージやお絵かき、実際に使用する建設重機の搭乗体験もしていただきました。

暑い中での見学会でしたが、最後はみんなでかき氷を食べ、見学会を楽しみました。